

ひと・夢・まち 町長コラム

なぜ必要なのか。なぜ大切なのか。話せますか？（令和2年8月号） 西郷どんの教えその20

「その人に非ざれば行われ難し」が原文であるが、どんなに新制度や方法を議論しても、それに当たる人物がいなければ運用も実行もできない。適任者があって初めて実行できるものであるから、人こそが第一の宝である。己れ自分自身がそういう人間になる心掛けが肝要なことである。

「GoTo トラベルキャンペーン」が始まって初めての連休を迎えています（7月24日現在）、町民の皆さんはどのような生活を送っているのだろうか？ 京都の嵐山では約26%増加しているようだが、東京都内は4割～6割減っているようだ。コロナ感染者が多い都市は東京の比ではないが軒並み減少傾向にある。良いことなのか悪いことなのか賛否両論が飛び交う中、「新しい生活様式」は誰が目指すべき姿なのか？ 都市圏のコロナ感染リスク、コントロールできていると思うか？ のアンケートに対して、95%が思わないという結果である。確かに！

しかし、これは誰かにコントロールしてもらうことではなく、自分は何をすべきかという強い信念が重要なのである。

そしてこの事は皆わかっていることなのだと信じたいのである。うつらない事、うつさない事。手洗い、うがい、人前ではマスク。「知っているという事と、なぜ必要かを話せることは違う」のです。

みんなで一緒に安全安心の輪を広げていきましょう。その一人になりましょう。